

様式第5号(第6条関係)

2024年 4月 4日

(宛先) 湖西市議会議員
馬場 衛 様

湖西市議会議員
氏名 相曾 桃子
(署名又は記名押印)

政務活動費収支報告書

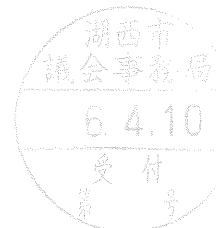
湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和5年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 110,000円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費	15,820	DX推進調査研究費
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	21,030	国土交通省ほか陳情活動交通費
研修費	24,140	地域医療政策セミナーほか
資料作成費		
資料購入費		
合計	60,990	

3 残額 49,010円



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 相曾 桃子

会 計 年 度	2023 年度	支 出 番 号	1		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		21,030円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
2	2023年8月8日	交通費	東海旅客鉄道株式会社	16,480円	●旅費内訳書とおりに
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	●資料名
1	2023年7月24日	資料作成費	(株)アブロード石原	4,550円	詳細別紙のとおり
支 出 目 的		国に対する要望活動での交通費と資料作成費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
財務省・国土交通省・環境省・厚生労働
省・経済産業省

出張日： 令和5年8月9日

出張者： 相曾桃子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	新居町 ⇨ 東京	272.9	4,840		
			東京 ⇨ 新居町	272.9	4,840		
		新幹線 特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,400	自由席(繁忙期)	
			東京 ⇨ 浜松	257.1	3,400	自由席(繁忙期)	
	東京メ トロ丸 ノ内線	普通					
	小計					16,480	
	代						
代							
小計					16,480 円		
日当							
宿泊料		泊		円			
		泊		円			
合計					16,480 円		
行程略図							
<p>8月9日 新居町 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京</p> <p>陳情・要望活動</p> <p>東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 新居町</p>							

国要望活動(R5.8.9)に係る資料作成代

下記の議員の共同活動であるため、費用は均等に負担する。

令和5年7月24日

No.	議員名	押印	金額	備考
1	相曾 桃子	[Redacted]	4,550	
2	寺田 悟		4,550	
3	山口 裕教		4,550	
4	柴田 一雄		4,550	
5	滝本 幸夫		4,550	
6	菅沼 淳		4,550	
7	土屋 和幸		4,550	
8	佐原 佳美		4,550	
9	竹内 祐子		4,550	
10	馬場 衛		4,664	領収書等原本保管
11	神谷 里枝		4,550	
12	二橋 益良		4,550	
合計			54,714	

一人当たりの金額 (総額54,714円) ÷ 12人 = 4,559.5円

4,550円 × 11人 = 50,050

4,664円 × 1人 = 4,664 (代表取扱者、端数負担)



納品書

〒431-0492
湖西市吉美3268

年月日	担当	伝票番号
2023/07/24	坂井真央	230720021

静岡県自由民主党湖西支部様

株式会社 アブロード石原 代表取締役 坂井 基一

〒431-0431 静岡県湖西市鷺津859-1
工場用品・一般機材 TEL:053-576-1521 / FAX:053-576-4632
事務機器用品・オフィス家具・消防防災 TEL:053-576-4511 / FAX:053-576-1526

No.160

振込先

品名・品番	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
1 ハイオットップカー A4/ホワイト500枚 BT500	3	冊	3,080.0	9,240	
2 カラー上質封筒 角2/ミス100枚 02162	2	袋	1,750.0	3,500	
3 カラー上質封筒 角2/ワカサ100枚 02163	2	袋	1,750.0	3,500	
4 レポートメーカー A4/5冊入 セホ-50DM	50	パック	670.0	33,500	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計			49,740	4,974	総額 54,714

※印:軽減税率対象商品

請求書

〒431-0492
湖西市吉美3268

年月日	担当	伝票番号
2023/07/24	坂井真央	230720021

静岡県自由民主党湖西支部様

株式会社 アブロード石原 代表取締役 坂井 基一

〒431-0431 静岡県湖西市鷺津859-1
工場用品・一般機材 TEL:053-576-1521 / FAX:053-576-4632
事務機器用品・オフィス家具・消防防災 TEL:053-576-4511 / FAX:053-576-1526

No.160

振込先

品名・品番	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
1 ハイオットップカー A4/ホワイト500枚 BT500	3	冊	3,080.0	9,240	
2 カラー上質封筒 角2/ミス100枚 02162	2	袋	1,750.0	3,500	
3 カラー上質封筒 角2/ワカサ100枚 02163	2	袋	1,750.0	3,500	
4 レポートメーカー A4/5冊入 セホ-50DM	50	パック	670.0	33,500	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計			49,740	4,974	総額 54,714

受領印

※印:軽減税率対象商品



領収証 静岡県 自由民主党湖西支部 様 No. 1345

金額 54,714-

但 No. 230720021 八付トアケア-他 (内消費税14977円) 収入印紙
2023年7月24日 上記正に領収いたしました

内訳

現金	①
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

静岡県湖西市 番地の1
株式会社 石原 基一
代表取締役



写

駅-No 1244 領収書-No 57
窓口-No 102

領 収 書

相曾 桃子 様

金額 ￥16,480円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

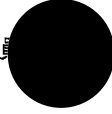
2023年 8月 8日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 57
窓口-No 102

領 収 書

相曾 桃子 様

金額 ￥16,480円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 8月 8日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



2023年 8月 18日

湖西市議会議員
氏名 相曾 桃子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年8月9日		
場所	国土交通省、財務省、経済産業省、厚生労働省、環境省		
内容	令和5年度湖西市要望書の説明と陳情活動。 1、「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2、物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 3、公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について 4、湖西市新最終処分場（仮称）の設備に係る財政支援について 5、自動車関連産業の持続的発展について 6、水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について		
目的 (市政との関連性)	市の施策に対する意味や要望を対面または文書で直接提出することで、国からの支援を得るため。		

<p style="text-align: center;">成 果</p>	<p>1、「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて</p> <p>2、物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 国土交通大臣室・副大臣室へ資料配布、古川康国土交通大臣政務官と面会し、説明・陳情を行う。</p> <p>1～6の全ての項目について、財務省主計局吉野次長と面会し説明・陳情を行う。</p> <p>5、自動車関連産業の持続的発展について 太田房江経済産業省副大臣と面会し説明、陳情を行う。</p> <p>6、水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について 厚生労働省佐々木昌弘審議官、名倉水道課長と面会し説明、陳情を行う。</p> <p>3、公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について</p> <p>4、湖西市新最終処分場（仮称）の設備に係る財政支援について 小林茂樹環境副大臣と面会し説明、陳情を行う。</p>
--	---

報告詳細

国土交通省

- 1、「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて
- 2、物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について

前年度から引き続き事業の継続、本年度大倉戸茶屋松線の設備を推進し、一部供用開始の予定を報告。今後も周辺地域の発展・緊急輸送路としての防災機能・三遠南信地域連携のために必要な道路であると認識していただき、前向きに支援継続する発言をいただいた。

財務省

1～6項目について、特に水道管事業・最終処分場については全国で一斉に要請がある状況、優先順位を決めて必要なところに支援していく方針とのこと。

経済産業省

5、自動車関連産業の持続的発展について

グリーン社会に不可欠な蓄電池の製造サプライチェーン強靱化支援事業で3316億円の予算が決定している。電化・デジタル化社会の基盤維持に不可欠な蓄電池の早急な安定供給確保を図るために、蓄電池・部素材の設備投資及び技術開発に対する支援を行うことで、国内における製造基盤を強化していくとのこと。

厚生労働省

6、水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について

水道事業について、今年度までは厚生労働省の管轄であるが、来年度から管轄が変わる。職員丸ごと移動となるため、事業に支障がでることはない。スマートメーターは生活の基盤である水だけにとどまらず、水道の在り方まで見直し水道管のコスト削減等考えられている。ぜひ、全国に展開し、お手本となる事業として実施していただきたいと前向きな言葉をいただいた。

環境省

3、公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について

4、湖西市新最終処分場（仮称）の設備に係る財政支援について

今年度に関しては特に問題ないが、来年度以降については最終処分場等全国で支援の要請がある。エネルギー対策については、市町村の財政需要に応えられるよう優先順位を決めて適切に対応していきたい、と返答あり。

○所感

城内実衆議院議員、影山剛士市長にも同席いただく場面もあり、湖西市として必要な財源確保のため、自ら足を運んで国へ要望することの大切さを学んだ。実際に住む地域の声を届けることで、本当に必要なところへ財源が回るよう今後も要望活動は必要であり、継続することで得られることも多いと感じた。どこも限られた財源の中、優先順位を決め、事業を進め判断は難しいが、未来を見据えた市政運営活動をしていきたい。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 相曾 桃子

会 計 年 度	2023 年度		支 出 番 号	2	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額			16,480円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	2023年10月 30日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	16,480円	●旅費内訳書のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的	全国自治体病院経営都市議会協議会主催第17回地域医療政策セミナー参加における交通費				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
都市センターホテル3階「コスモスホ
ル」

出張日： 令和5年10月31日

出張者： 相曾桃子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	新居町	⇨	東京	272.9	4,840	
			東京	⇨	新居町	272.9	4,840	
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	3,400	自由席
			東京	⇨	浜松	257.1	3,400	自由席
				⇨				
	東京メ トロ丸 ノ内線	普通		⇨				
				⇨				
	小計					16,480		
	代			⇨				
代			⇨					
小計					16,480 円			
日当								
宿泊料			泊		円			
			泊		円			
合計					16,480 円			
行程略図								
<p>8月9日 新居町 ⇩ 東海道本線 浜松 ⇩ 東海道新幹線 東京</p> <p>地域医療政策セミナー</p> <p>東京 ⇩ 東海道新幹線 浜松 ⇩ 東海道本線 新居町</p>								



駅-No 1244 領収書-No 12
窓口-No 102

領 収 書

相曾桃子 様

金額 ￥16,480円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月30日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 12
窓口-No 102

領 収 書

相曾桃子 様

金額 ￥16,480円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

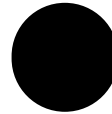
2023年10月30日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



2023年 11月 14日

湖西市議会議員

氏名 相曾 桃子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年10月31日（火）		
場所	都市センターホテル3階「コスモスホール」		
内容	講演 「地域包括ケアシステムを支えるICTの仕組みづくり」名寄市立総合病院情報管理センター長 守屋 潔氏 「食支援の京のまちづくり ～新たな医療産業連携の試み～」愛生会山科病院 消化器外科部長 荒金 英樹氏		
目的 (市政との関連性)	2025年を目途に、重度の要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現が進められている。他市で行われているICTの仕組みづくりや医療産業連携について知り、今後の議員活動に活かすため。		
成果	・自治体が事務局となり、地域包括ケアシステム構築のためのICTであることを明確にする。ICT導入に関しては、自治体職員は忙しく専任化は難しいため、外部人材の登用をする。（業者丸投げにしないこと） ・超高齢社会において、摂食嚥下障害・誤嚥性肺炎の増加に対して院内の体制を整備するとともに、地域での医療連携、異業種との交流を通じた「まちづくり」が行えている。		

報告詳細

「地域包括ケアシステムを支えるICTの仕組みづくり」名寄市立総合病院情報管理センター長 守屋 潔氏

北海道名寄市では、診療情報の一部および介護情報を連携医療機関・介護施設との間で共有し、質の高い安全な診療と介護・生活支援の提供を可能にすることを目的にポラリスネットワークを稼働。医療情報を共有する「ID-Link」と医療介護施設間での情報連携を行う「Team」を導入し相互にデータ連携することで、リアルタイムでの情報共有が可能となった。病院・診療所・調剤薬局・歯科（訪問）・名寄市（地域包括支援センター・障がい者支援・保健センター）・介護事業所全てにiPad等通信機器を導入し、関連施設全てがシステムを導入することで情報の共有が実施できた。その結果、病状の進みが早いがん患者の退院調整が5日間で完結し、本人家族の希望の通り自宅で最期の時を迎えることができた事例もあった。システム導入にあたり、初期費用は2000万（事業の補助金などの活用）、維持費としては通信費が120～200万円/年程度。

「食支援の京のまちづくり ～新たな医療産業連携の試み～」

愛生会山科病院 消化器外科部長 荒金 英樹氏

京都の伝統食産業の職人とともに介護食を地域の食文化にしようという活動は、地域の産業を巻き込む新たな地域包括ケア京都モデルを目指している。介護食は、誤嚥予防のために風味や味が劣り、おいしい食事とは言えない。そこで、料理人からみた介護食は、料理の基礎が重視され、おいしい食事となった。また、和菓子職人は介護食でおもちを。また、介護食の日本酒などさまざまな「食」を通じて、介護食の可能性を広げた。京都に行かずとも、ネット購入可能。今もなお介護食は医療の発展と産業の技術で進化し続けている。

所感

湖西市における地域包括ケアシステムの構築の問題点は連携不足にあると考える。また、介護支援専門員（ケアマネ）の業務が多忙であることも連携不足に陥る問題の一つではないだろうか。情報を共有する手段として、相互ではメールや電話でのやりとりをすることで可能であるが、名寄市のようなポラリスネットワークを活用することで、リアルタイムに利用者（患者）の様子が共有できる。結果的に「待つ」時間を減らし、効率化が図れる。病状によってはあと数日～数カ月など残された時間に限りがある利用者（患者）に対しても有効である。マイナンバーカードの診療情報共有だけでは、リアルタイムに動くことはできない。静岡県には「シズケア＊かけはし」があるが、医療情報の共有がメインであること、年間12,000円のコストが負担とを感じる事業所もあり、リアルタイムに利用者（患者）の情報を共有できるシステムの構築には至っていないのが現実である。様々な分野でDX化が進む中、湖西市においても、市が先頭にたって市内医療・介護の連携を進める必要があると考える。

生きていく中で楽しみの一つである食事。介護食でもおいしく食べることができ満足感が得られれば、QOLの向上となる。医療・介護の分野だけで完結するのではなく、地域の医療や介護とは関係のない専門職と連携することで、新しい発見が得られるのではないか。ものづくりとは何かものをつくるだけでなく、文化をつくる「ものづくり」もある。湖西市も、産業と医療を掛け合わせ、新たな湖西モデルを作り上げる力は十分になるのではないかと考える。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 相曾 桃子

会計年度	2023年度		支出番号	3	
項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額			15,820円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	2023年12月 18日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	15,820円	●旅費内訳書のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支出目的	TOPPAN（旧凸版印刷）が観光立国・地方創生をDXで推進するための技術を展示しているニッポンギャラリーの視察のための交通費。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先: NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI
 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1階/2階

出張日: 令和5年12月19日

出張者: 相曽桃子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	浜松 ⇨ 東京	257.1	4,510		
			東京 ⇨ 浜松	257.1	4,510		
		新幹線特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,400	自由席	
			東京 ⇨ 浜松	257.1	3,400	自由席	
	東京メトロ丸の内線	普通					
	小計					15,820	
	代						
代							
小計					15,820 円		
日当							
宿泊料		泊		円			
		泊		円			
合計					15,820 円		
行程略図							
12月18日 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 ニッポンギャラリー視察 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松							

写

駅-No 1244 領収書-No 22
窓口-No 102
領 収 書

相曾桃子様

金額 ￥15,820円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年12月18日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 22
窓口-No 102
領 収 書

相曾桃子様

金額 ￥15,820円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年12月18日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



様式第9号 (第7条関係)

2024年 12月 27日

湖西市議会議員
氏名 相曾 桃子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和5年12月19日 (火) 15:30~17:15		
場 所	NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1階/2階		
内 容	TOPPAN (旧凸版印刷) が観光立国・地方創生をDXで推進するための技術を展示しているニッポンギャラリーの視察。		
目 的 (市政との関連性)	日本の美しい文化・伝統を継承し、観光立国・地方創生の実現を推進・支援するための共創・発信スペースを視察することで、湖西市におけるDX推進の調査研究のため。		
成 果	「DXのちからでひと・地域・社会を元気に」と自治体における業務効率化、住民向けサービス、医療・ヘルスケア、地域活性・文化観光振興、防災対策、脱炭素・資源循環と多くの分野の「未来のあるべき姿」のシステム作りについて学ぶことができた。		

報告詳細

○NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI内展示施設の視察

1, オリエンテーションラウンジ

正面エントランスを入ると、高さ2.7m×幅13.5mの高精細なLEDウォールに美しい日本の風景を投影。日本人の美しい美意識を、印刷テクノロジーの応用による上映制御技術を駆使した超高精細な映像により体感。

2, ツーリズムギャラリー

空間に溶け込んだデジタル技術により、人の内面をセンシングすることで潜在意識を可視化し、パーソナライズされ変化していく空間。「未来の観光案内所」でおすすめの旅を提案してくれる。

3, VRシアター

超高精細12K解像度・全長14.5mのLEDカーブビジョンに映し出されるVR映像が、その場にいるかのような没入感・臨場感を創出。デジタル文化財ナビゲータが日本文化の魅力と新たな文化体験を説明してくれる。

4, VRテクノロジーギャラリー

VRシアターで上演される「トッパン文化財VR」の製作プロセスやデジタルアーカイブ技術、活用事例を紹介。

5, 感性コミュニケーションゾーン

視覚、聴覚、触覚、嗅覚の4つの感覚をコンテンツとして表現する「ナチュラルウィンドウ」と、昼から夜へと変化する自然光照明の連動による新たな空間を体感。

6, フューチャーワールド

5面LED CAVEによる新たなメタバース体験など、トッパンの表現技術による未来のデジタル体験。

7, スーパープレゼンテーションルーム

8Kプロジェクターを用い、文化財、自然遺産、技術伝承、伝統工芸などの有形・無形の日本全国の観光資源を、臨場感のある高精細映像でプレゼンテーションすることが可能。

○VoiceBiz@UCDisplay (ボイスビズ ユーシーディスプレイ) の商品説明

TOPPANでは、2018年よりスマホ、タブレット向けの音声翻訳アプリVoiceBizを自治体の窓口を中心に提供してきた。しかし、課題として視線が翻訳機に行きがちで不自然さを感じていた。(相手の表情を見逃すなど課題有り)そこで、透明ディスプレイという新たなデバイス、高精度翻訳エンジン、難聴者・言語障がい者支援としてキーボード入力を組合せ、窓口のユニバーサルコミュニケーションサービスVoiceBiz UCDisplayを開発。結果、「翻訳結果」と「相手の表情」を同時に確認でき、より自然な会話が可能となった。また、外国人、難聴者、言語障がい者など、様々な方とのコミュニケーションを支援することができる。

主な機能は音声入力、キーボード入力、サイネージ。対応言語は12言語(日本、英語、中国語(普通話)、韓国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語、ブラジルポルトガル語、ミャンマー語、スペイン語、フランス語、フィリピン語)。令和5年10月に販売、定価約145万円、レンタル20万円+98万円～。

○地域のさまざまな課題を解消するため、テーマと方向性に沿ってソリューションを提案説明

自治体における業務効率化、住民向けサービス、医療・ヘルスケア、地域活性・文化観光振興、防災対策、脱炭素・資源循環と多くの分野でのDX化を支援している。

所感

NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI内展示施設視察においては、万博に展示するような最先端の技術を知り、体験することができた。日本のよき文化を後世

に残し守るために、ドローンやVRなど、最新の技術との融合で再現や復元、そして体験することが可能になりつつある。湖西市内にも、数多くの文化財や伝統がある。劣化や維持管理の難しさがあること、また歴史を知る人が減ることで、正しい歴史の継承が難しくなっている。正しい歴史の継承と、最先端の技術の活用で文化を残すことで、教育や観光と様々な面での活躍が期待されると感じた。

ボイスビズユーシーディスプレイについては、湖西市内も外国人住民国籍であるブラジル、インドネシア、ペルー、ベトナム、フィリピンなど割合が多い。年々割合も増加傾向とのデータもある。生活する上で、学校や仕事、買い物、病院受診など言葉の壁が双方にとってもコミュニケーションに時間を要することで負担となっている。双方をつなげる通訳者にも制限（数や勤務時間等）があり、現状で言葉の壁は大きいのではないかと危惧する。市役所や病院、学校などに設置し、従来の翻訳機より使いやすく、理解しやすいとなれば、双方の負担を軽減することができる。湖西市でも、ぜひ取り入れて活用できたらと思う。

自治体のDX化は、湖西市だけの問題ではないものの、デジタル化宣言をしている以上、推進していくべきであると考えている。システム導入には、初期費用がかかり、すぐに導入することが難しいが、同規模自治体と協力・連携し同じようなシステムを構築し、導入していくことでコスト面でも抑えられるのではないかと考える。国の進めているマイナンバーカードを利用した、DX化も検討されているものの、細かなところは自治体ごとの判断となることが予想される。市民がより使いやすく、わかりやすいDX化を進め、私も市民目線でのDX化への提言を今後も続けていきたい。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 相曾 桃子

会計年度	2023年度		支出番号	4	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額			7,660円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	2024年1月10日	交通費	東海旅客鉄道株式会社	4,660円	●旅費内訳書のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
2	2024年1月10日	参加負担金	女性議員を増やす会～なないろの風～	3,000円	●参加負担金 3,000円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	●資料名
		その他 ()			
支出目的	一般質問の基本のきの公開講座の参加費と交通費。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 静岡県男女共同参画センター
あざれあ

出張日： 2024年1月10日

出張者： 相曾桃子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	浜松 ⇨ 静岡	76.9	1,340		
			静岡 ⇨ 浜松	76.9	1,340		
	新幹線 特急等	浜松 ⇨ 静岡	76.9	990	自由席		
		静岡 ⇨ 浜松	76.9	990	自由席		
	小計					4,660	
	代						
	代						
小計					4,660 円		
日当							
宿泊料		泊		円			
		泊		円			
合計					4,660 円		
行程略図							
<往路> 浜松 ↓ 東海道新幹線 静岡				<復路> 静岡 ↓ 東海道新幹線 浜松			
公開講座参加 【あざれあ】							

駅-No 1244 領収書-No 17
窓口-No 102

領 収 書

相 曾 桃 子 様

金額 ￥4,660円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年1月10日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



領 収 書

相 曾 桃 子

様

No.

金額 ￥3,000- 内 消費税等

但

2024年1月10日議員研修参加費として

女性議員を増やす会～なないろの風～

2024年1月10日

上記の金額正に領収いたしました



領収書No 17
窓口No 102

領 収 書

相 曾 桃 子 様

金額 ¥4,660円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年1月10日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

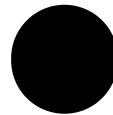
印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

監印

現金出納社員



印

印

領 収 書

No.

相 曾 桃 子

様

金額

¥3,000-

内

消費税等

但

2024年1月10日議員研修参加費として

女性議員を増やす会～なないろの風～

2024年1月10日

上記の金額正に領収いたしました

様式第9号 (第7条関係)

2024年 1月 29日

湖西市議会議員
氏名 相曾 桃子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和6年1月10日(水)
場所	静岡県男女共同参画センター あざれあ
内容	2024 なないろの風 公開講座 土山希美枝教授「一般質問、基本のき」 「質問力で高める議員力・議会力～なぜあなたの一般質問が議会にもとめられるのか?～」など土山希美枝さんの公開講座。
目的 (市政との関連性)	市民のための政策議会づくりにつながる学びの機会のため。
成果	議会での発言は議員の権利であるが、一般質問は権利でも義務でもない。一般質問には、議員が自分の活動と知見を集約し、わがまちの政策・制度の争点を提起し、監査・提案できる機会である。



報告詳細

1, はじめに：自治体と「政策議会」

自治体は、市民が必要不可欠とする政策・制度を整備するための機構。

自治体（政策・制度）が「よい状態」であるように信託された権限を使って「制御」する、政策主体としての議会が「政策議会」。

2, 議員にとって、議会にとっての一般質問：その機能と課題

議員にとって、議員が、自分の活動と知見を集約し、わがまちの政策・制度の争点を提起し、監査・提案できる機会。

議会にとって、議会の一部である議員が行政の政策執行のありかたに監査・提案することで、自治体政策を間接的に制御する機会。

3, 一般質問はなぜ「機能していない」か

① 一般質問「そのもの」の課題：残念な質問、もったいない質問

② 一般質問が機能していない背景、構造の課題

・議会・議員の過去のありかたの問題

・「無謬の行政」幻想によりかかる議員、議会、行政の相互依存

・「濃密」な答弁調整や「マッチポンプ質問」の存在

・「間違わない行政」を前提とすると、議会の役目は「議案の確かめ草」「追認機構」

・議員の「気づき」「提起」を議会の政策資源にするルートの不足

・いい一般質問をしても「議員おひとりがいっていること」にどどめられる

・他にも、政策議会の議員や活動の力・質を支える仕組みの不足

4, (1) 機能する一般質問のために論点を整理して磨こう

一般質問は「事実」「分析」「主張」で構成される。

(2) 論点を発見し、現状を「事実」でとらえ、分析するための情報収集

「困りごと」の当事者、課題の現場を特定する。

① 争点情報：いわゆるニュース的な状況情報、ウォッチャー型情報

② 基礎情報：調査・統計にもとづく分析情報、行政資料型情報

③ 専門情報：政策開発に必要な専門的知見といえる技術情報、個別科学型情報

(3) 一般質問の「問いただしかた」を考える

答弁調整をどこまでやるか、論点整理メモの活用。

(4) いい「一般質問」とは、どんな質問か？

監査機能、政策提案機能を果たしているか、一般質問の議論を通じて「納得」

にたどりつく、ただし暴露型は別。

○所感

一般質問は定例会が開催される時（4回/年）にしかできない、貴重な機会と捉えていた。今回の研修で、一般質問はしてもいいし、しなくてもいいと説明があった。実際一般質問を一度も行わなかった議員も存在していると聞いた。一般質問を行うことで、すぐに行政が変化することはない。課題を共有することで、よりよい政策に展開できるよう議員として今後も続けていきたい。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。